

5 安全を守る工夫

1 交通事故をふせく



たいへんだ。
ひどい事故だよ。
のっていた人は
大丈夫かな。



事故の原いんは
なにかしら。



小田原市では
どのくらい交通事故が
起きているのかな。



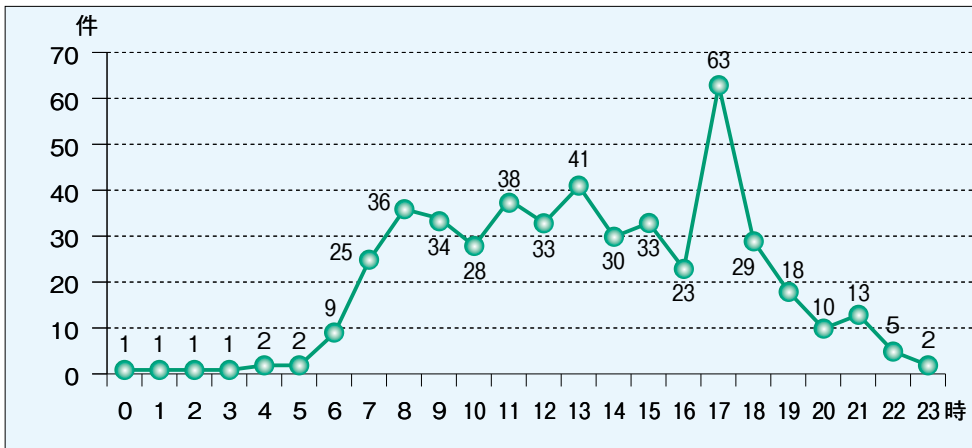
小田原警察署管内の交通事故

小田原警察署管内の交通事故はどんなようすでしょう。

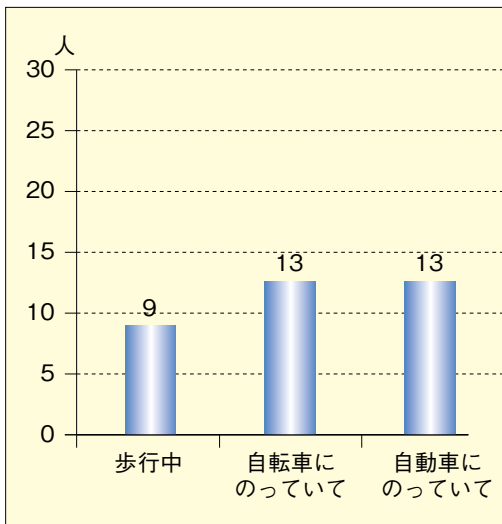
小田原市の交通事故と子どもの事故件数(小田原警察署)

件数	令和4年	令和5年	令和6年
全体の事故件数	548件	522件	468件
けがをした人	636人	583人	553人
子どもの事故件数	43件	27件	30件

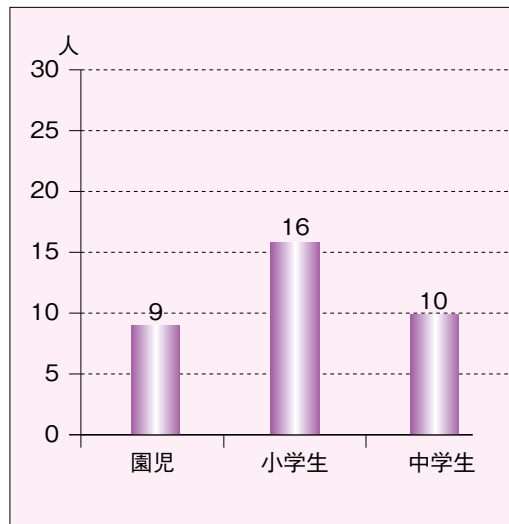
小田原市の時間別事故発生のようす(令和6年小田原警察署)



子どもの事故の内訳(令和6年小田原警察署)



年れい別の事故の内訳(令和6年小田原警察署)



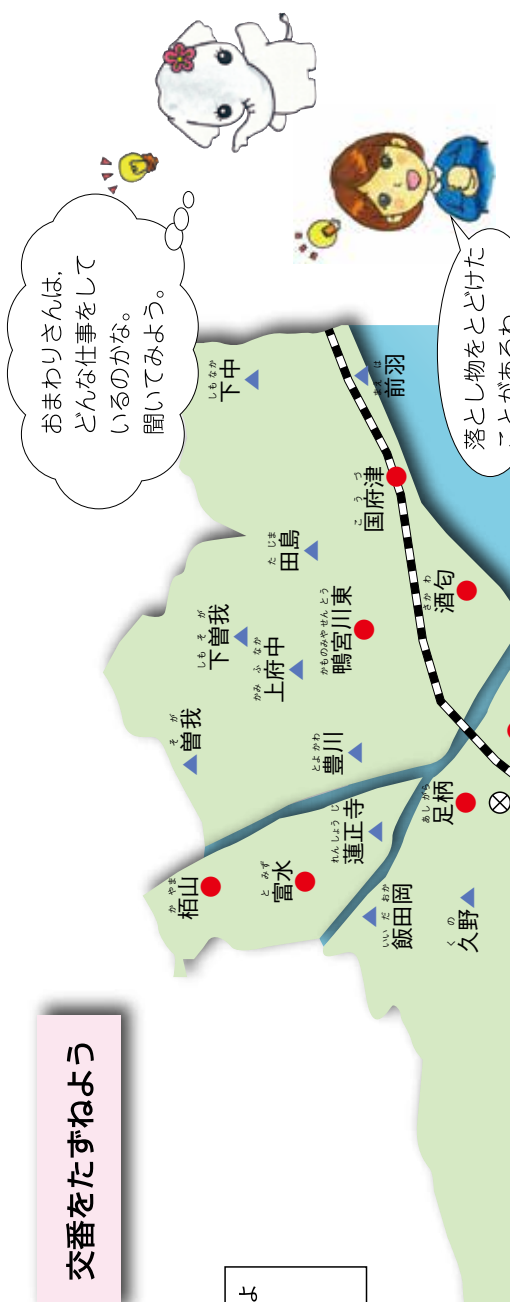
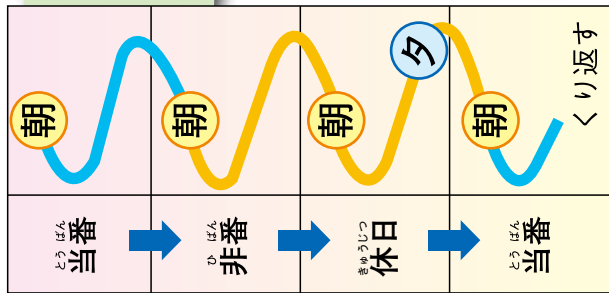
みちかかにある交番を
たずねて、どんな
仕事をしているか
しらべましょう。

交番をたずねよう

交番のあるところ

- ⊗ 小田原けいさつしよ
- 交番
- ▲ 駐在所

きんむのしかた



⊗ 小田原警察署

ちゅうざいしよ
小田原市の交番と駐在所

 ● 三の丸交番	 ● 小田原駅前東口交番	 ● 酒匂交番	 ● 東町交番	 ● 足柄交番
 ● 小田原大橋交番	 ● 国府津交番	 ● 富水駅前交番	 ● 鴨宮川東交番	 ● 栢山駅前交番
 ● 早川駅前交番	 ▲ 曾我駐在所	 ▲ 上府中駐在所	 ▲ 下曾我駐在所	 ▲ 板橋駐在所
 ▲ 蓮正寺駐在所	 ▲ 田島駐在所	 ▲ 豊川駐在所	 ▲ 飯田岡駐在所	 ▲ 前羽駐在所
 ▲ 久野駐在所	 ▲ 下中駐在所	 ▲ 根府川駐在所		

110番のしくみは、
どのようになって
いるでしょう。

110番のしくみ

神奈川県内でおきた交通事故や事件などを知らせる110番の電話は、
すべて横浜市にある警察本部の通信指令室につながります。

小田原警察署では、小田原市のほか、箱根町、真鶴町、湯河原町も受け持っているので、これらの市や町で事故や事件が起きたときにも、通信指令室から主に無線で連絡がはいります。

そこから連絡を受けた小田原警察署は、すぐに交番や駐在所、パトカーに連絡します。連絡を受けた警察官は、急いでその場所へかけつけます。



110番の連絡を受けた警察官は次のことを聞きます。もし、みなさんが交通事故や、事件を見たら、あわてず、おちついて話してください。

- 何がありましたか。
- いつどこでありましたか。
- はん人はどんな人でしたか。
- 何を使ってにげましたか。
- あなたの名前と住所を教えてください。



ストップ! 交通事故

交通事故をふせぐために、
どんな人たちが、どのよう
な仕事をしているでしょう。

警察の人だけでなく、学校や市役所、地いきの人たちなど、たくさんの人たちが、協力し合って、交通事故をふせぐために努力しています。



おだわら市民学校「地いきの安全を守る」



交通安全教室



交通安全指導



二輪車こう習会



自治会による登校指導



カーブミラーの設置

自分たちも、どんなことに気を付けたらいいか、話し合ってみようよ!



私たちの安全を守るために、たくさんの人たちが協力して、いろいろな工夫をしているのね!



2

火事をふせく



わたしたちの生活を守る仕事について、下の写真を見て話し合いました。



小田原市で起きた火事の件数と原因 (令和7年消防年報)

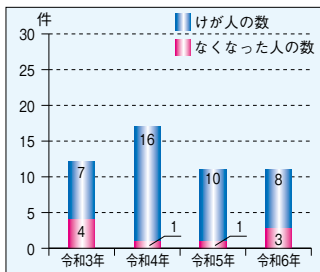
たいへん。すごい炎があがっているよ。けがした人はいないかな。



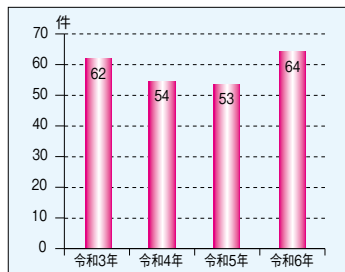
わたしたちの市では、どのくらい火事が起きているのかな。



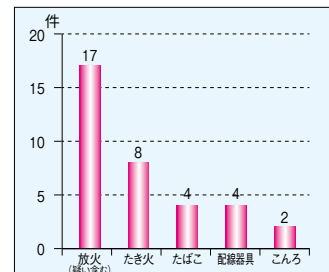
どうして火事になったのかしら。学校やまちを火事から守らないといけないわ。



火事でけがをしたり、なくなったりした人の数



市で起きた火事の件数



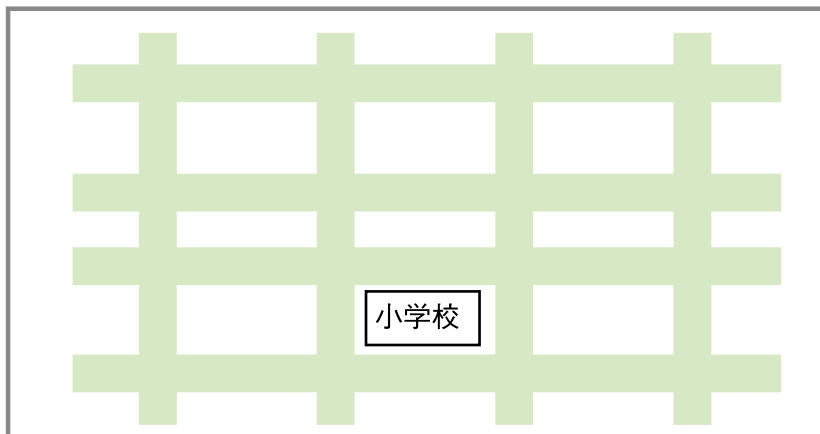
市で起きた火事の主な原因





まちの消防しせつをさがそう

学校や学校のまわりの消防しせつがある場所とその理由を考えよう。

わたしたちのまちの消防しせつを、調べてかいてみましょう。



-  消火器
-  消火水槽
-  一時避難所

学校にはどのような消防しせつがあるか、調べてみましょう。

これ、見たことがあるよ。
中はどうなっているのかな。



学校の消火栓



その他の学校の防火しせつ



消火器



防火とびら



煙感知器



熱感知器

学校には、どこに、どんなしせつがあるのかな。



調べて考えよう



- ① 学校の見取り図を用意する。
- ② 場所を分たんして消防しせつをさがし、見取り図にかきこむ。
- ③ 見取り図を持ちよって、一つにまとめる。
- ④ 消防しせつが、その場所にあるわけを考える。



ぼうしよ
消防署をたずねて

働く人の仕事の
ようすや、しせつを
調べよう。



ぼうしよ
消防署で
はたらく人の1日

午前 8時	ひきつき
9	たいそう きかいの点けん
10	消防自動車の手入れ くんれん
11	休けい
午後 1	くんれん
2	休けい
3	じむ
4	自習
5	自習
6	自習
7	自習
8	自習
9	自習
10	自習
11	自習
12	自習
午前 1	自習
2	自習
3	自習
4	自習
5	自習
6	おきる そうじ
7	じむ
8	ひきつきのじゅんび
9	ひきつきのじゅんび

まい朝、消防車のサイレンがきこえるよ。何をしているのか聞いてみたいな。

高いアンテナのようなものが見えるよ。何に使うのかな？



かみん室

たくさんの自動車が見えるわ。どんな種類の車があるのかな。



ぼうしよ
消防車

調べてみよう

- ①すぐに出動するためにどんなしせつがあるか、など見学のポイントを決めておく。
- ②119番の通ほうのしくみや出動がないときの仕事など、しつもんすることを考える。



消防署の仕事には
どんなものがあるか
調べよう。

消防隊の人たちの仕事



消防隊の人の話

消防隊は火災の通ほうを受けて出動します。いつでも出動できるように、交代しながら24時間待機しています。火災の現場は大変きげんです。ヘルメットや消火服などそう備を身につけて消火にあたります。火災の消火などのほかに、地いきの消防団の訓練や総合防災訓練なども協力しておこなっています。



地いきの消火訓練の指導



レスキュー隊の人たちの仕事



ぼう
消防隊と服そうが
ちがっているわ。



レスキュー隊の人の話

ぼうしよ
じこ
消防署には事故の連らくも入ります。事故や災害で建物
や車などに人が閉じこめられてしまうことがあります。そ
ういう人たちを救助するのがわたしたちの仕事です。

つぶれた車体を押し広げる機械など、特しゅな道具をそ
なえています。

また、高いところからの救助などさまざまな場面を想定して訓練をつみ、いつでも
救助のために出動できるようにそなえています。

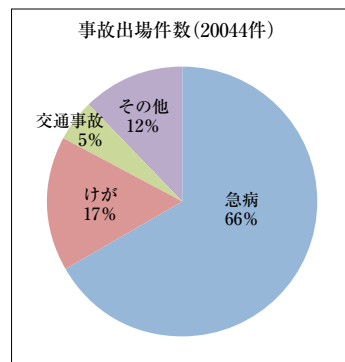
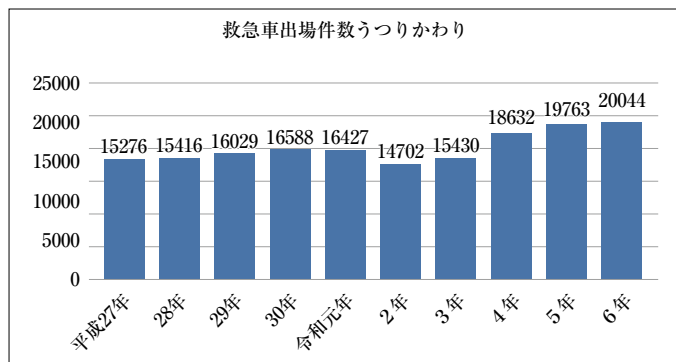


救急隊の人たちの仕事



救急車につまれているもの

救急車の仕事（令和7年消防年報）



救急隊の人の話

救急隊は事故や災害などの連らくを受けた時にすぐ出動できるように待機しています。救急車にはけがをした人や、具合の悪くなった人を乗せるためのじゅんぴがしてあります。

救急隊の仕事は病気やけがの手当てを学んだ消防隊員がおこなっています。

救急車は消防指令センターや各地の病院と連らくが取れるようになっていて、できるだけ早くけがをした人や具合の悪い人を病院へ運びます。



エーイーディー

「AED」ってなに？

「AED」は「自動体外式じょ細動器」という意味です。心ぞうがきそく正しく動かなくなって、具合が悪くなった人に使います。機械から電気がおくられ、心ぞうの動きを整えます。心ぞうは大切な器官なので、具合が悪くなった時に早く正しく使えるよう、使い方を習っておくとよいですね。



まわりの市や町との助け合い

まわりの市や町とどんな協力をしていくでしょう。

神奈川県では、火事が起きると火事の場所や大きさによって、となりあっている市や町がお互いに協力し合って消火にあたる約束をしています。例えば、箱根町や二宮町で火事があれば、小田原市からおうえんに出ることもあります。また、反対に小田原市で火事があれば、箱根町や二宮町がおうえんに来ることもあります。

消防署の人の話

小田原市消防本部では、平成25年3月31日から小田原市のほか、南足柄市、中井町、大井町、松田町、山北町及び開成町の2市5町で活動しています。これを広いき消防といいます。



例えば、「消防署の位置」と「栢山出張所管内で建物火災が発生した場合」のイメージ



小田原市消防本部には10の消防署があり、火災などの災害が発生したときには、小田原市だけでなく、多くの消防署から消防隊が出動します。

「出動」がないときは？

出動がないときは、消防しせつの点検や火災・救急の救助訓練などを行っています。火災予防のよびかけや、地いきで行われる消火訓練を指導するのも大切な仕事です。

消防署には24時間いつでも出動することができるように、消防署員が交代でねとまりしています。

3 地しんにそなえて

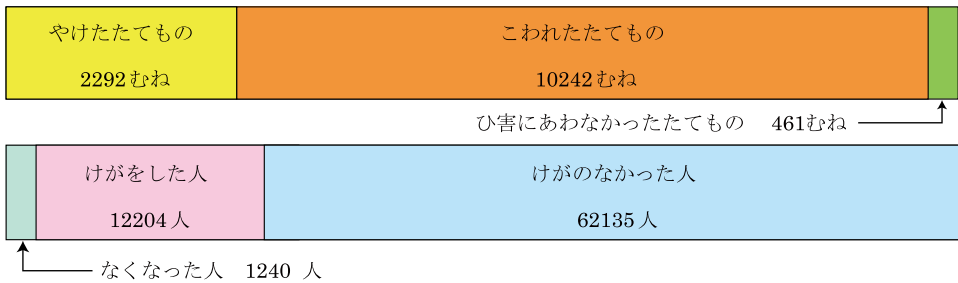
関東大しん災さいの時の小田原市はどのようなひ害にあったのでしょうか。

関東大しん災さいのようす



関東大しん災さいのひ害をうけた小田原駅(画面おく)周辺 1923年(大正12年9月)

ひ害のようす1923年(大正12年) 9月1日(現在の小田原市のはんい)



家がかたむいて
いるよ。
大きなひ害だった
んだね。



地しんの時に
気をつけることは
何だろう。



小田原市では地しんに
そなえてどんなことを
しているのかな。



地しんでひ害に
あったら、どこに
ひなんすればいい
のかな。



しん災^{さい}を体験した 杉本萬吉さん（当時12才）の話

関東大しん災^{さい}体験記録集より（山王網一色地区自治会・公民館）

地しんの後、何分、何十分たってから分かりませんが、小田原の町中は大火事でした。それはそれは大変なさわざでした。火事で^{たつまき}竜巻が起こったのです。その^{たつまき}竜巻のためにいろいろなものがふき上げられてとんでくるのです。トタンなどが火の粉とともに、とんできました。真っ黒なけむり、赤いほのお、おそろしいかぎりでした。

神奈川県西部地しん説

小田原市の周辺では昔から大きな地しんが起きていました。これから大きな地しんにそなえる必要があります。



こんなにプレートが
集まっているんだね。



しん度階級	ゆれの感じ方と被害の様子
0	人に感じない、地しん計にだけ感じる。
1	立ち止まっている人、座っている人に感じる。
2	多くの人が感じる。電灯などがわずかにゆれる。
3	ほとんどの人が感じる。電線が少しゆれる。
4	人が驚く、家がゆれ、棚にある食器などが音を立てる。
5弱	家がひどくゆれ、座りの悪い物が倒れる。
5強	棚の食器類や本が落ちる。プロック塀などが倒れる。
6弱	人は立っていることができない。家が壊れたり、山が崩れたりする。
6強	はわないと動くことができない。山が崩れたりする。
7	家がたくさん壊れ、激しい山崩れや地割れがおこる。

しん度とゆれの感じ方
(地しんだ！そのときどうする？より)

小田原市では、
地しんにそなえて
どんなことをして
いるのでしょうか。

地しんにそなえた市のしせつ



この標しきは学校のそば
で見たことがあるよ。

いろいろな標しきをつ
けているのは
なぜでしょう。



小田原市では災害のためにひ害を受けるおそれがあったり、ひ害を受けたりした場合にそなえて、市民によびかける防災ぎょうせい無線や給水のための応急給水口・耐震性貯水槽など、市民の安全のためにそなえています。また学校など市内のしせつに海ばつ（海面からの高さ）の表示をとりつけたり、津波がおきたときにひなんできるしせつを表示したりしています。



非じょう用えい星電話



防災行政無線



応急給水口



耐震性貯水槽

防災対策担当の人の話

小田原市の小学校・中学校は地しんにたえられる建物なので、その多くが広域避難所になっています。またいざというとき市民にわたせるように、小学校・中学校などに、食料や水など、必要な品物をたくわえています。さらに小田原市では、市内を8地区に分けてハザードマップを作っています。このハザードマップでは、地いきごとの避難場所や避難けいろなどのかくにんができるようになっています。ハザードマップは地いきやかか家庭に配布しています。

地しんは、いつやってくるかわかりません。もしひ害にあってしまったら、地いきの人がおたがいに協力して、ひ害をできるだけ大きくしないようにすることが必要です。火事を起こさないよう火のしまつをし、けが人を救助して安全な避難場所へ集まれるように日ごろから訓練していただきたいと思います。

小田原市ハザードマップ



非じょう時の持ち出しがわかりやすくかいてあるね。



(日常の備え)



小田原市の防災関連施設標識(マーク)

小中学校の
防災倉庫には
どんな品物が
あるのだろう。

学校の防災備蓄倉庫をみてみよう



みなさんの学校
にも、備蓄倉庫が
ありますよ。



中にはどんな物が
あるのかな。
見てみたいな。



わたしたちの学校は、災害があったときに地いきの避難所になります。けがをした人が大勢いた場合は仮設救護所もつくられます。小田原市では小中学校の防災倉庫に、災害時に使う道具などを保管しています。



部屋の中が、荷物で
いっぱいだね。
何が入っているのかな。
調べてみよう。



防災倉庫資機材（一部）

燃料、毛布、携帯トイレ、食料、ベッド、衛生用品、蓄電池など

地いきの防災倉庫をみてみよう

地しんにそなえて、自治会はどんな活動をしているのでしょうか。

自治会長さんの話

自治会では災害などにそなえて、訓練や用具の準備をしています。災害の時は、小田原市が広域避難所を開くまで、自治会で避難場所をつくれます。私たちの自治会は、助け合って災害をふせぐため、「防災会」(自主防災組織)をつくりました。「防災会」では、連らく係、消火係、救出係などの役割を決め、地いきの人々の安全を考えています。



また、いざという時に、落ちついて行動できるように、消火訓練や救護訓練、避難訓練などを行っています。さらに自治会では、薬、ロープ、バール、のこぎり、なた、スコップ、たんかなどを用意しています。食料などは地いきにある商店にたのんで、ひ害を受けた時に協力してもらえるようお願いしてあります。非じょう時にはどのように情報を得るのが問題です。FMおだわらのような地いきの放送局に期待しています。また、地いきの情報収集手段として無線を配備し、何かあった時は消防団の情報もあわせて、すばやく活動できるようにしています。



自分たちの地いきは自分たちで守ろうとしているのね。



いざという時にそなえて、避難方法を家族と話しておかないといけませんね。



ぼくたちの地いきにはどこに、どんな防災しせつがあるのかな。



小田原市では、
地しんにそなえて
どんな訓練をして
いるのでしょうか。

そうごうぼうさい
いっせい総合防災訓練



小田原市で、毎年
行う訓練なんだね。



どんな訓練をして
いるのかしら。



炊き出し訓練



給水訓練



マンホールトイレ訓練



災害対策本部訓練

いざという時のために

地しんが起きたとき、
どんなことに気を
つけたらいいでしょう。

小田原市では市と自治会そしきを中心にして、消防署、警察署、自衛隊、水道局、電力会社、電話会社、建設団体などと協力して大災害に対する訓練をしています。災害はいつ起きるかわかりません。そこでいざという時の助け合いができるように、防災訓練を学校で行う地いきもあります。

学校で訓練に参加した中学生の話

火事の時に役立つように、消火器の使い方を習いました。

火事の時は「まず落ち着くこと、火事を大声で知らせること、消火器はしっかりレバーをにぎること」を習いました。非じょう用食料が炊き上がって、アツアツのごはんができたときはうれしかったです。食べてみると、味がうすかったけど食べられました。でも、こういう食事ばかりだときびしいなと思いました。

避難生活は、大変だなと思いました。

地しんがおきたら 心得10か条

1. まず身の安全を
2. すばやく火のしまつ
3. 戸をあけて、出口をかくほ
4. 火が出たら、すぐ消火
5. 外へ逃げるときはあわてない
6. せまい路地やブロックべいには近づかない
7. 山くずれ、がけくずれ、津波に注意
8. ひなんは歩いて
9. 協力し合って応急救護
10. 正しく情報を聞く

いざという時、
あわてないことが
大切なんだね。



わたしたちは
どんなことに気をつけて
いけばいいのかしら。

